ほげい船

第99号 | 2025年



私達は心のこもった 医療を行い、地域に 信頼される病院となる ことを目指します。

独立行政法人

国立病院機構高知病院







[目	次]
€ Cor	ntents
	7

職員のウェルビーイングが支える良質な医療 2	●芸術の秋 当院での絵画をご紹介7
新任職員紹介	●療育指導室だより「つくし花火大会」8
診療科紹介/外科	●医療安全管理室だより「5S活動報告を終えて」 9
第21回 日本医療マネジメント学会	●看護学校だより
高知県支部学術集会・・・・・・・・・・5 ・看護職員における手指衛生遵守に対する取り組み	●患者図書室のご案内 11
・医療マネジメント学会に参加して	●地域連携等概況
スピリットアート展(高知県障害者美術展)6	● 外来診療担当表



院 長 先山 正二

当院は「患者さんに優しい」、「職員に優しい」、「環境にやさしい」をモットーに掲げています。患者さんに対して、心のこもった良質で安心・安全な医療を継続的に提供するためには、職員が職場で満ち足りた状態であることが重要です。そのために、病院としては全職員が日常の業務においてやりがいを感じ、その役割を十分に発揮できる環境を整えることが肝心です。

最近、「ウェルビーイング(Well-being)」という言葉を耳にする機会が増えました。WHOによる定義によると「健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも精神的にも、そして社会的にもすべてが満たされた状態(well-being)にある」とされています。"well (よい)"と"being (状態)"を組み合わせた言葉です。実は、この言葉自体は新しい概念ではなく、1946年のWHO憲章にすでに掲げられているものです。

米ギャラップ社によると、ウェルビーイングを構成する要素は次の5つとされています。「仕事が良好な状態であること」、「良好な人間関係を築いていること」、「経済的に満足していること」、「身体的に健康であること」、「地域社会との関係が良好であること」です。したがって、職員一人ひとりのウェルビーイングにおいて、職場環境は極めて重要な要素となります。

それでは、病院としていかに職員のウェルビーイングに寄与できるかということになりますが、やはり職員一人ひとりが働きがいを持ち、より安心、充実して日々働ける職場であることが大切だと考えます。組織としての病院がそのような労働環境を職員に提供することが求められますが、その組織自体は職員によって成り立っています。したがって、職員全員が協力してより良い職場環境を作り上げ、その成果を皆が享受する、そうした循環構造が理想です。時代に則した好循環を築き、それを維持することで、患者さんにより良い医療を継続的に提供していきたいと思います。

ただし、現在の医療を取り巻く環境は、これまで以上に厳しさを増しています。物価やエネルギー価格、人件費の高騰、医師・看護師・薬剤師をはじめとする医療職の不足や偏在などが、病院の経営基盤を大きく揺るがしています。令和8年度は2年ごとの公定価格である診療報酬の改定の年にあたり、「2040年を見据えた新たな地域医療構想を踏まえ、高齢者救急への対応や院内外の連携強化などを意識した内容になる」(日経メディカル2025/10/06)とも言われています。「病院に優しい」診療報酬改定となることを期待したいところです。

高知県は、全国に先駆けて人口減少が進行する地域として、人口減少社会に適応して「賢く縮む(スマートシュリンク)」を掲げています。実際、本県の推計人口は本年4月1日現在で64万8千人となり、ついに65万人を下回りました。ここ数年は、年間で約1万人前後の減少が続いています。本県の人口のピークは1955年の88万2千人であり、2050年には約45万人、2060年には約39万4千人にまで減少すると予測されています。

今後は、人口減少社会における医療供給体制を、地域の実情を踏まえつつ、患者さんや医療従事者など多くの関係者が多角的な視点で納得できる形に、柔軟かつ合理的に整備して行くことが求められます。より"ウェルビーイング"な社会であってほしいものです。当院も、日々の使命を果たしながら、将来に向けてより良い"ウェルビーイング"な病院を職員一同協力で築いてまいります。

今後とも、当院をどうぞよろしくお願いいたします。



この度2025年10月より国立病院機構高知病院呼吸器内科に着任いたしました、石田と申します。主に間質性肺炎、肺癌等の呼吸器疾患を中心に、一般内科疾患の診療に携わらせていただきます。日々の診療では、患者さん一人一人と相談しながら、治療効果の側面だけではなく、生活背景や思いに出来るだけ沿うことも目指した医療を提供することを心がけています。

高知に異動してきてまだ日が浅く、不慣れな点も多々あるかと 思いますが、周囲のスタッフの方々と協力しながら、これまで培っ てきた経験を生かし、地域医療の発展に貢献していきたいと考え ております。まだまだ未熟な点も多いかと思いますが、丁寧な診療と謙虚な姿勢を忘れずに努力してまいりますので、どうぞよろし くお願いいたします。



10月より呼吸器外科医として赴任いたしました、古川 直紀と申します。

出身は京都府で、高知大学に入学しました。高知大学を卒業後は高知医療センターで初期研修を行いました。その後は高知大学医学部附属病院の呼吸器外科に入局し大学病院で2年間、高知医療センターの消化器外科で半年間勤務してまいりました。

高知での生活も10年目になり、毎日

楽しく過ごしております。

趣味は映画鑑賞や旅行です。最近は旅先をさらに楽しむために、世界遺産検定にも興味があり受験してみようと考えています。また語学学習にも力を入れたいと考えています。

肺癌の治療は近年複雑化していますが、最新の知見を得られるように日々学習を続け、患者さん一人一人に寄り添った医療を提供できるように尽力していきたいと思います。まだまだ未熟でご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



10月より整形外科に勤務いたします大田 耕平と申します。出身は徳島で、神戸大学を卒業後、今年で医師7年目となります。これまで高松赤十字病院で勤務しておりましたが、このたびご縁をいただき高知病院に赴任いたしました。整形外科医としての専門分野はまだ模索中ですが、当院では肩関節をはじめとした関節疾患の症例が多く、日々の診療の中でしっかりと学びを深めていき

たいと考えています。

高知での生活はほぼ初めてですが、美味しい食べ物が多い土

地と聞いておりますので、休日には地元の名物を探しながら街歩きを楽しみたいと思います。

まだ至らぬ点も多いかと思いますが、一日も早く職場に慣れ、 皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。 どうぞよろしくお願 いいたします。



特殊撮影主任 た ふち こうすけ 田渕 耕介

10月1日付で四国がんセンターから当院に配属になりました、田渕耕介と申します。毎日自宅のある香川県から新車のアクアで法定速度を守りながら片道1時間30分の朝のドライブを楽しみながら職場に来ています。

年齢は43歳(昭和56年生まれのほぼ 松坂世代)、出身は長崎県佐世保市(実 家からハウステンボスとジャパネットた かた本社が近い)、好きな食べ物は豚

骨ラーメン(最初はバリカタ、替玉はハリガネからの粉落としの順におかわり)。ちなみに、お酒は一滴たりとも飲めませんが、飲み会は大好きです。0次会から4~5次会まで参加します!趣味はサッカーTV観戦(日本代表の応援はユニフォーム着用)や走ること(丸亀ハーフマラソン目標)。

私はこれまでは放射線治療をメインにやってきましたので、高知病院でも放射線治療を盛り上げていきたいと思っております。しかし、これからは放射線技師としてはもちろん医療従事者としてもっと広い視野を持って放射線医療業務だけでなく病院全体の事も考えながら業務に取り組み、病院の理念でもある"心のこもった医療と地域に信頼される病院"を目指すべく、日々努力していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



10月1日付でとくしま医療センター東病院から異動して参りました、診療放射線技師の喜多智都と申します。

高知県の西部にある黒潮町出身で高校を卒業するまで住んでいました。その後神戸の専門学校を卒業し、徳島県板野郡にあるとくしま医療センター東病院で2年半勤務していました。徳島に就職してすぐは免許を持っておらず自転車で通勤していたのですが、車のない

生活の大変さを知り、しばらく経ってから免許を取得して車を買いました。今回の異動をきっかけに県内でも行ったことのない場所に車で赴いて、高知県のさらなる魅力を見つけていきたいと思っています。また業務の面においては高知病院に来て放射線科のスタッフの方をはじめ、たくさんの方々に助けられながら日々精進しております。

至らぬ点も多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、高知病院の一員として貢献できるように日々努力して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

外科医師 (地域医療連携室副室長) 東島 潤

診療科紹介

外科

所属医師: (写真の左から) 東島 潤、福山 充俊、金本 真美、石川 大地

国立高知病院外科では消化管、肝胆膵の消化器全般を対象疾患とし診療に当たっております。常勤スタッフは現在4名で、全員が日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医を取得しております。経験豊富なスタッフが揃っており、幅広い疾患に対して安全な治療を提供できる体制が整っています。

胃癌、大腸癌を中心とした悪性疾患については手術、術前・術後化学療法を中心とし、術後のフォローについてはかかりつけ医の先生方との密な地域連携を進めています。大腸癌については日本内視鏡外科学会技術認定医が在籍しており、適正症例に関しては積極的に低侵襲な腹腔鏡手術を行っております。化学療法につきましても知識のアップデートに努め、患者さんに最新の治療法を受けていただけるよう積極的に取り組んでいます。

その他鼠径ヘルニアや胆石症などの一般疾患、急性虫垂炎、急性胆嚢炎、腸閉塞といった救急症例についても随時対応しており、急性虫垂炎や急性胆嚢炎に対しては腹腔鏡手術を基本としております。院内あるいは他院からのCVポー

ト造設の依頼もお受けしています。高知県は全国の中でも超高齢化が先端的に進んでおり、80歳代、時に90歳代の患者さんの手術をすることは珍しくなくなっております。術前評価、術後管理をしっかり行い、必要に応じて他科の先生方と連携し患者さんに適正な治療を提供し、大きな合併症なく経過していただくことを目標としています。

最近消化器外科医の減少がメディアに取り上げられることが多くなっております。外科医は手術にとどまらず救急対応、化学療法、緩和ケア等様々な場面で活躍しており、地域医療において重要な存在です。高知県は消化器外科専門医数が全国的に見ても少なく、これから益々消化器外科関連医療が逼迫する可能性があります。当院の立地から考えますと特に高知県西部地域の外科医療につきまして私共ができる限りの貢献をしたいと考えております。地域の先生方におかれましては何かお困りの際にはご連絡いただければ随時対応させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

今後も地域の方々の健康を守るための一助となれるよう一 丸となり力を尽くす所存です。



第21回 日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会

看護職員における 手指衛生遵守に対する取り組み

令和7年8月24日に、高知市文化プラザかるぽーとで開催された第21回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会で、「看護職員における手指衛生遵守に対する取り組み」というテーマでこれまでの取り組みと今後の課題について発表をしました。

擦式アルコール製剤を用いた手指衛生は医療関連感染を減らすための最も有効な手法であると言われています。当院の院内感染予防対策チームでは、アウトブレイクを起こさないこと、発生時に最小限の伝播に留めることを目標に、感染対策の基本である手指衛生遵守について力を入れて取り組んでいます。アルコール手指消毒の実施回数の調査やWHO手指衛生多角的戦略に基づいた手指衛生自己評価フレームワークの結果などをもとに、ICTリンクナースや各職場長の協力を得て、様々な取り組みを行っています。令和6年度はリンクナース自身が講師となり、手指衛生の部署

の現状把握とともに個々へ の働きかけを行える内容の 研修を実施しました。ホーソ ン効果による手指衛生遵守



^{感染管理室} 河村 ひとみ

率向上、実施できていない職員に対しての機会教育となることを目的とし、看護師長、副看護師長による自部署の手指衛生直接観察評価を行いました。実施できていない職員に対しての機会教育の目的を強めるために、評価記入シートの改訂も同時に行いました。

リンクナースが指導的役割を果たすために、リンクナースのレベルアップが今後の課題です。今年度は、会議のなかでミニレクチャーや研修などを多く取り入れ、リンクナースの底上げに力を入れて取り組んでいます。また、各部署における手指衛生の組織文化の醸成のために、職場長を巻き込んだ取り組みについても検討していきたいと思います。

医療マネジメント学会に参加して・・・・・

8月24日に開催された「日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会」に参加し、「産後ケア導入と実施状況について」という演題で、産後ケアを開始するまでの情報収集・スタッフ間での勉強会の実施・自治体との連携・食事提供や会計方法の打ち合わせ・手順の作成といった多くのプロセスや、お母さんと赤ちゃんがくつろげるようにお部屋の環境も整えたこと、そしてより多くの方にご利用いただけるように、外来や病棟でのポスターの掲示、案内の配布、HPへの掲載を通して広報をすすめたこと等を発表しました。

発表に対しては、保健師との連携についての質問がありました。当院では地域の保健師との情報共有を行っており、必要時には退院後や産後ケアの利用後も保健師の支援

を受けられるようにサポート していることをお伝えしまし た。 当院で行っている産後 ケアについて知ってもらう良 い機会になったと感じています。



副看護師長 畑中 麻里子

産後ケアを導入して1年が経過しました。最近では申し込みが増えており、利用いただいた方にも「また利用したい」という嬉しい声をいただいています。

これからも高知県で子育てをするお母さんと赤ちゃんを支えるために、産後ケアに積極的に取り組んでいきたいと思います。



療育指導室 保育士 福岡 理菜

スピリットアート展

(高知県障害者美術展)

1階重症心身障害病棟の利用者さんは毎年スピリットアート展に作品を出展しています。今年は個人作品で1階中病棟の利用者さん3名、1階南病棟の利用者さん2名と、合同作品で1階中病棟から2作品を出展し、そのうち合同作品の2作品が入選しました。入選作品は10月3日から12日まで高知県立美術館にて展示されていたので、入選された中病棟の代表者の方が会場に行き、実際にご自身の作品や他の入選作品を鑑賞しました。

病棟とは違う会場の雰囲気に少し緊張している様子の利用者さんや、「展示している作品から情熱を感じた」と感心されつつも、個人作品の結果の悔しさをお話して下さる利用者さんもおりました。

今回私が作品作 りに携わった利用 者さんは、ご家族 との思い出を絵画 にされた方と、毎 年趣味に関係した 文字を書道の作品 にされている方で した。お二方とも





入選作品の中病棟合同作品です。

作品の構成を練っている時はとても楽しそうに職員と話を していました。いざ作品作りに取り掛かると真剣な表情で 黙々と仕上げていく姿が印象的でした。そして数ある作品 の中から「今年はこの作品!」と思う1点をそれぞれ出展しました。



既に来年への意 欲を持たれている 方もおり、私たち 職員も、さらに素 敵な作品作りが出 来る環境を整えて いけるようサポー トさせていただき たいと思います。



会場見学の様子

今年のどの作品も、時間を掛けて仕上げた素敵な作品なので病棟でも飾ってお披露目の機会を設けていきたいと思います。

入選された1階中病棟の皆さん、おめでとうございました。



今年の作品

************************* 芸術の秋 当院での絵画をご紹介



外来 看護師長 山本 美恵

絵画を鑑賞することは、幸せホルモン「セロトニン」や快楽物質「ドーパミン」の分泌が活発になり、これらの脳内ホルモンは、心を癒しポジティブな気分をもたらしてくれる効果があると言われています。当院でもたくさんの絵画を展示しており、その多くは、開院時に寄贈していただいたものです。

病院と絵画は「ホスピタルアート」として患者や医療従事者の癒し とし、不安の軽減や気分の転換を促す効果があり、病院の環境をより 快適にする役割があります。癒しを求め、是非ご鑑賞くださいませ。









療育指導室 保育士 川上 洋美

つくし花火大会。



9月には各病棟で利用者の皆さんが制作した花火をもとに、すすきや坂本龍馬を貼り看板作りを行いました。「どこに貼ろうかな」「もっとキラキラさせよう!」と個性的な花火が出来上がり、花火大会を楽しみにする気持ちがさらに盛り上がりました。

当日は栗や柿などの秋の実りを感じることができる散策広場を舞台に1階北病棟、中病棟、南病棟の利用者さん総勢98名が大集合し、開始前からにぎやかな雰囲気に包まれました。

療育指導室スタッフとともに、病棟看護師長や看護師も花 火師として大活躍です。腕や車椅子には光るブレスレットを



つけ、花火師の職員を応援する一幕も見られました。

秋風の中、ぱちぱちと鮮やかな打ち上げ花火に吹き上げ花火、滝のように優雅に流れる全長24メートルのナイアガラ花火と迫力満点でした。みなさん目を細めて眺めたり身を乗り出してみたりとお一人一人のペースで楽しまれていました。



いつもとは違う夜の行事に非日常を感じるひとときとなったのではないでしょうか。 最後には花火の煙の香りに名残惜しさを感じながら、秋の花火大会を終えました。



療育指導室では、年間を通して様々な療育活動を提供しています。四季を感じ、個々のペースを大切にしながらも同じ空間で過ごす楽しさを味わうきっかけとなる体験ができるよう、今後も療育活動を行っていきます。

医療安全管理室だより

・・・・・ 5S活動報告を終えて



医療安全管理係長

当院では医療安全活動として5Sに取り組んでいます。

5Sは、各職場において徹底するべき5つの項目、「整理」、「整頓」、「清掃」、「清潔」、「躾(しつけ)」によって定義されています。そして、それらの5つの項目をローマ字で記述した際の頭文字が「S」であることが、5Sの名前の由来です。

この3か月間で各職場内の5Sに取り組みました。今まで気付くことができなかった無駄がなくなり、各職場の課題解決が進みました。

患者環境も超高齢化が進み様々なリスクが上がっています。患者さんの環境については日々の環境整備で整えられ

ています。また、職員の作業環境を整えることで、危険リスクの回避ができ、5Sで環境を整えることで、インシデントの減少に繋がると思います。今年度の参加部署は20部署でした。その活動報告の成果を称えるために投票しました。

今年度の優勝部署は手術室です。準優勝は1北病棟、3 位は3南病棟でした。参加した全職員の医療安全に対する思い、取り組み内容をより多くの方々に知って頂ければ幸いです。今年度も5S活動へのご協力ありがとうございました。 投票結果上位3位までを院内で継続し掲示しています。

来院の際にはぜひご覧ください。

1

2025年度 5S活動報告 投票結果上位3部署はこちら



優 勝(手術室)



片付けしたらOP室も 心もスッキリした件



準優勝(1北)



音の呼吸 扉消音そして 忍びの聴診器



3位(3南)



内服自己管理の運用見直し



●看護学校だより●





看護学校 教員 露□ 絵美

令和7年10月15日(水)、3年生(第61期生)は、看護研究・演習で取り組んできたケーススタディを発表しました。講義が開講し発表までの約半年間、「受け持ち患者を通して経験した看護を振り返り、事実から捉えた看護の視点を、文献の理論と照らし合わせて明確にし、看護に対する考えを深めることができる」という科目目標のもと、実習での経験を論文としてまとめてきました。発表会当日は緊張する中、一人ひとりの学生が自己の看護実践の意味づけや看護観、患者への真摯な思いを自分自身で語り、学生同志の質疑応答では、互いの看護に対する価値観や考えを確認し合い共有していました。看護を語り合う時間をとおして、実習中には見られなかった学生の成長を感じられました。

★ 発表会の様子



自分の考えが伝わるように 工夫しながら発表!











クラスメイトと看護に 対する考えや思いを共有!



教育主事や教員から講評・総評 をもらい、これからも頑張る!





★ 発表会を終えて ~学生の学び~



濱田 晴希さん



自分の思いや考えが表現できず悩むこともありましたが、自分が行った看護を振り返る中で批判的思考や問題解決能力を高めることができたと思います。発表会では、クラスメイトの発表や質疑応答を通して新たな学びも沢山ありました。この貴重な経験と学びをこれからの看護に活かしていきたいです。



合田 未羽さん

約半年間、臨地実習と並行しながらケーススタディに取り組んできました。経験した看護を裏付けるために文献検索したり、自分の考えを言語化することの難しさを痛感しましが、自身の看護観を深めることができ、今は達成感でいっぱいです。

ケーススタディに取り組む中で、これまで自分が行った看護を見つめ直し、今後どのような看護を実践していくのかを改めて深く考える機会となりました。発表会では、クラスメイトの多様な考えや視点に触れ、新たな気づきを得ることができ、とても貴重な時間となりました。



國光 ひかるさん

患者図書室のご案内

待ち時間対策 ワーキンググループ

外来待合ホールの薬局から放射線科受付へ向かう途中に 図書室があるのをご存じでしょうか?図書室は来院された 方や入院患者さんが自由にご利用できるようになっておりま す。

毎日9:00~16:00 (年末年始除く)までご利用することができ、高知にゆかりのある書籍や健康に関する本、小説、絵本、まんが、雑誌などを取りそろえています。



毎月新書を追加すると ともに、ご寄贈いた だくこともありますの で、蔵書も充実して きています。

また、入院中の方や 外来診療でお待ちの 間には貸出も行ってお ります。

貸出では、主に小説が人気で、東野圭吾さんの『架空犯』や宮島未菜さんの『成瀬

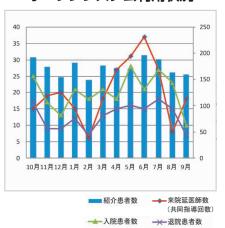
は天下を取りにいく』、絵本の『ざんねんないきもの事典』がよく読まれています。 少しの空いた時間に、たまにはスマホを本に持ち替えて読書の秋を楽しんでみるのはいかがでしょう。素敵な本に出合えるかもしれませんよ。



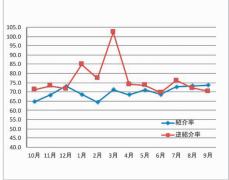


地域連携等概況

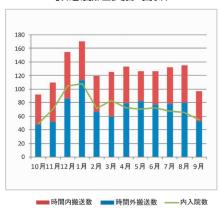
オープンシステム利用状況



紹介率・逆紹介率

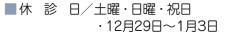


救急搬送受診者数



外来診療担当表

■受付時間/8:15~11:00





独立行政法人

高知病院

〒780-8077 高知県高知市朝倉西町1丁目2番25号 TEL (088) 844-3111 FAX (088) 843-6385 https://kochi.hosp.go.jp/



令和7年 10月 1日現在

									令和7年 10月 1日現在 	
診	療 	科	区	分・診察室	举号	月	火	水	木	金
内		科	午前	1 診	8 · 11		小松 直樹		篠原 勉 (第1·第3週) 竹内 栄治 (第2·第4週) ※第5週はありません	
			h 131	特別外来	10		岩原義人(血液)	松森昭憲(糖尿病)	岩原義人(内科)	
神	経 内	科	午後	専門外来	6	不完		│ 化学物質過敏症(予約制) 〒しています。お電話に	 - アお問い合わせてさ	())
1甲	在 四	14		1 診	8	一	竹内 栄治	畠山 暢生	竹内 栄治	門田 直樹
n=			午前	1 02	6	岡宝 我人	高橋を輝	石田 卓也	町田 久典	110 610
	呼吸器内アレルギー		נכו ו	2 診	12		13119 271			 畠山 暢生
<i>J</i> 1	ノルキー	- 科	午後	専門外来					禁煙外来	
эм.	// ee eb	IN		4111111		++ ====	\h.m. #\\	京桥 日小	14:00~15:00 (予約制)	\h #b\\
泪	化器内	科	午前		9	林 広茂	池田 敬洋 中岡 洋子(第1·3火曜)	高橋早代	高橋 拓	池田 敬洋
Æ	-	TVI	午前		7	山﨑隆志	世岡 奈緒 (第2·4火曜)		山﨑隆志	
循	環 器 内	枓	נכוו		6					古川 敦子
			午後		7				ペースメーカー(第2木曜)	
リ	ウマチ	科			10	松森昭憲				松森昭憲
				1 診	1	大石 尚文		小林 希	小倉 英郎 (アレルギー・化学物質)	大石 尚文
			午前	2 診	2	佐藤 哲也(第2·4月曜)	髙橋 一平	佐藤 哲也	前田 明彦	高橋 芳夫
				3 診	3	髙橋 一平	林 奨之	小倉 由紀子(アレルギー)	第3週 医大医師(神経)	前田 明彦
小	児	科		専門外来 (予約制)	2	第1・3週 医大医師(神経)	小倉 由紀子	佐藤 哲也	小倉 英郎	大石 尚文
	70	''		市明从女		大石 尚文	(アレルギー)	(乳健·他)	(アレルギー・化学物質)	(乳健・他)
			午後	専門外来 (予約制)		小倉 由紀子 (アレルギー)	佐藤 哲也 (院外出生乳健・他)	高橋 芳夫 (乳健・未熟児)		前田 明彦 (乳健・他)
						第2・4週 医大医師(循環器)	(死月田土北陸 16)		 小倉 由紀子(アレルギー)	(+t)ME 102/
				予防接	種	14:00~16:00 (予約制)	14:00~16:00 (予約制)	14:00~16:00 (予約制)	14:00~16:00 (予約制)	14:00~16:00 (予約制)
外消小	化 器 外 児 外	科科科	午前		⑤·⑥ 金⑦	東島 潤	福山 充俊 (クーポンがん検診) (乳腺外来)	福山 充俊	石川 大地 (クーポンがん検診)	金本 真美 (肝臓・胆道・膵臓外来)
					8		先山 正二		先山 正二	先山 正二(予約制)
呼	吸器外	科	午前		7		日野 弘之		日野 弘之	
_	3 100 HH 71		午後		6		南城和正(予約制)		南城和正	
			午前		5	本田 純子	H37% 1011 (3-1/3/03)	本田 純子		
乳	腺	科	十別		(3)	(クーポンがん検診)		(クーポンがん検診)		W
			午後		5					本田 純子 受付15:30まで(クーポンがん検診)
	和 ケ ア 内 腺	科科	午前		(5)					小河 真帆 (予約制)
			午前		1	福田 昇司(予約制)		加納 将嗣	福田 昇司(予約制)	大田 耕平
整 形 外	形外	科	ł		2				溝渕 周平	
			午後		2			非常勤	田村 竜也(予約制)	
脳	神経外	科	午前	1 診	8			チド帝 新り 診察時間 9:00~11:00 (予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい		
			午後		8					非常勤 受付16:00まで
皮	膚 【全曜日予約制】	科	午前		13			高知大学医師		高知大学医師
泌	尿 器			1 診	9	大河内 寿夫	石黒 基純	大河内 寿夫		大河内 寿夫
		科	午前	2 診	8					石黒 基純 診察開始 10:00~
産		科	午前		35)	滝川 稚也	滝川 稚也	山中 絵里加 1ヶ月検診	甲斐 由佳	木下 宏実
婦	人	科	午前		31)	木下 宏実 (クーポンがん検診)	甲斐 由佳 (クーポンがん検診)	木下 宏実 (クーポンがん検診)	滝川 稚也 (クーポンがん検診)	山中 絵里加 (クーポンがん検診)
BB.		∓N.	午後		(2)	50 # 2		5m ++2	50 #7/24A	ユースクリニック(予約制)
眼		科	午前		23	一 戸田 祐子 福田 潤弥	戸田 祐子(予約制) 福田 潤弥	戸田 祐子 福田 潤弥	戸田 祐子(予約制) 福田 潤弥	戸田 祐子 福田 潤弥
耳	鼻咽喉	科	午前		16	福原史拓	福原安拓	福原史拓	福原史拓	福原史拓
协	射 線	科					高知大学医師			高知大学医師

^{**} 市町村発行のクーポン券を利用される乳がん検診は、**平日 外科外来**/**乳腺科外来**にて行っています。診察も希望される場合は事前に外来までお問い合わせください。

[※] 当日の受付は午前11:00までとなっております。